くすりのしおり

外用剤

2020年12月作成

|  |
| --- |
| 薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。 |
| **商品名:フェルビナクローション3%「三笠」****主成分:**フェルビナク(Felbinac)**剤形:**無色澄明のローション剤、（容器）白色半透明**シート記載:**MZ-FBL |  |
| **この薬の作用と効果について**皮膚から吸収され、体内でつくられるプロスタグランジンの合成を抑え、炎症に伴う腫れや痛みをやわらげます。通常、変形性関節症、筋・筋膜性腰痛症、肩関節周囲炎、腱・腱鞘炎、腱周囲炎、上腕骨上顆炎（テニス肘など）、筋肉痛、外傷後の腫脹・疼痛に用いられます。 |
| **次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。**・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。アスピリン喘息またはその既往歴、気管支喘息がある。・妊娠または授乳中・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。 |
| **用法・用量（この薬の使い方）**・**あなたの用法・用量は((**:医療担当者記入**))**・通常、症状により適量を1日数回患部に塗ります。必ず指示された使用方法に従ってください。・傷口、眼、粘膜には使用しないでください。・薬を塗った患部をラップフィルムなど通気性の悪いもので被わないでください。・使い忘れた場合は、気が付いた時にすぐに塗ってください。ただし、次に使用する時間が近い場合は、忘れた分を抜き、次回より指示通り使用してください。2回分を一度に使ってはいけません。・誤って多く使用した場合は医師または薬剤師に相談してください。・医師の指示なしに、自分の判断で使うのをやめないでください。 |
| **生活上の注意**・化繊、絹、皮革、アクセサリーなどに付着すると変質することがあるので注意してください。 |
| **この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**主な副作用として、かゆみ、皮膚炎、発赤、接触皮膚炎（かぶれ）、刺激感、水疱などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。**まれに下記のような症状があらわれ、[　]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。****このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。**・蕁麻疹、血管浮腫、呼吸困難 [ショック、アナフィラキシー]**以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。** |
| **保管方法 その他**・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、火気、湿気を避け、使用後は必ずキャップをきちんと閉めて、涼所で保管してください。・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。 |
| **医療担当者記入欄** 　　　　　　　　年　　　月　　　日 |

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。